

賀正



あけまして
おめでとう
いざいます

平成8年元旦

 **三重電気会報**
平成8年1月発行 第71号



年頭所感

三重県電気工業組合
三重県電気工事協力会

理事長
青山 登志男



新年あけましておめでと
うございます。

昨年は期待されながら、
経済も上昇気運に乗切れず
低迷にあえぎつつ新しい年
を迎えましたが、深く落ち
込んだ景気の波は荒波はか
りで、希望の持てる上昇気
流には程遠い思いが致しま
す。

新年度予算も政府の景気
浮揚の施策も、昨年度の実
績を眺めつつ期待薄の感が
強く、昨年一月、阪神大震
災があり、政府は多額の災
害復旧予算の計上により、

一般公共事業予算は大幅に
縮小され、経済不況は深刻
なものがありません。

今もまだ、仮設住宅で寒
さにふるえ家も壊され仕事
もままならず、我が家の建
て替えのため懸命に生きて
おられる神戸の人達の苦し
みを思えば、我々も生き残
るためには経費の縮小を図
る努力が必要です。

自動車会社を例にとれば
昨年の後半には日本中で中
古車が560万台も売れた
とか、やはりどこでも永く
続いている不景気に、新車
に手が出ず中古車で節約し
た事なのか新車の売れ行き
はパツタリ途絶えたそうで
す。

産業の空洞化と、リスト
ラによる下請企業の切り捨

ては依然としてドラスチック
に進行している。

一方、個人消費と設備投
資の不振などから、体力を
消耗しきっている企業は多
く、借り手の信用リスクの
高まりを恐れて、貸出しに
慎重になっていく金融機関
から資金を調達出来なく息
切れする企業が、本年は増
えるだろうと懸念されてい
る。今年には弱小企業の倒産
が増えるだろうと報道され
ている。

景気の停滞によって経済
界は大きく動揺し、支出を
抑えるため経費削減、下請
業者への締め付けも今以上
に厳しくなると思われま
す。こんな時期こそ企業力を高
め、経費を切り詰め、優秀
な人材の育成、技術力の向
上を図り、やがて来るでしょ
う景気の回復時に備える事
が肝要です。

昨年の暗いムードの中で、
明るい話として我々の念願
であります分離発注が、北
から南へと徐々に浸透
して参りました。

昨年の九月には、松阪市
も分離発注の陳情が市議会
で可決されました。今後の
分離発注に備え、組織力の
強化、時代の要求に対応し
た技術力の向上に真剣に取
り組み、魅力ある組合づく
りに相互理解を深め、業界
の発展につなげて行こうで
はありませんか。

なお、阪神大震災で電
気、水道、電話で結ばれた

生活に不可欠なシステムこ
そライフラインであります。
電気工事は命綱であり、生
命線でもあります。生活に
不可欠な仕事であることに
我々は誇りを持って当たり、
平成八年が明るい年である
よう願うとともに、会員の
方々のご健勝を祈念致しま
して、年頭のご挨拶とさせ
て戴きます。



新年ごあいさつ

中部電力株式会社
取締役三重支店長

青木 潤



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、私ども電気事業に格別のご理解とご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の阪神・淡路大震災では、一瞬にして絶望と不安に陥った暗黒の街で、真っ先に復旧した電灯の「明るさ」を見てどれだけの多くの人々が安堵されたか計り知れませぬ。電気は

人々の生活を支えるエネルギーとしてだけではなく、人々の心を勇気づける「希望の灯」でもありました。

私たちは、電気産業が生活や産業を支えているという使命感と誇りを改めて認識した年でもありました。

また、三十一年ぶりの電気事業法の改正は、電気事業に携わるものにとって、新しい枠組みの形成と、これに向けての新たなチャレンジをもたらすものでもありました。

料金の値下げが元日よりスタートいたしました。これは大変厳しい経営を余儀なくされるものであります。

私どもは、今まで以上に経営努力を傾け、価格・サービス両面において、お客様

のご理解と、ご支持をいただける会社を目指すべく意を新たに、対処していく所存でございます。

とりわけ、私どもの事業運営は、地域のお客様の信頼を基に存立しており、お客様のご理解があつてこそ、芦浜原子力発電所建設の推進をはじめとする電源開発や、エネルギーの効率利用、負荷平準化の推進が可能となります。同時に、

お客様のご理解は、協力会員の皆様のお力添えによって支えられているものと確信しております。

本年もひきつづき、倍旧のご指導ご協力をお願い申し上げます。

最後に、貴会および会員の皆様とご家族の一層のご発展とご健康、そして安全を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭にあたって思うこと

(株) トーエネット
三重支店長

安藤 順二



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに、そして

希望にみちた新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年を顧りみますと、一月の阪神大震災、二月の東京協和・安全信組問題、三月の地下鉄サリン事件、四月の青島(東京)横山(大阪)知事の誕生と一ドル七〇円台、円高突入、八月の

コスモ信組事件、九月の大和銀行アメリカで一、一〇〇億円損失、十月の沖縄少女暴行事件、十二月の山口敏夫元労働相逮捕等々……暗い出来事の多い年でした。

明るい話題はといえば、アメリカ大リーグで大活躍した野茂(NOMO)と、ガンバレ神戸とオリックスを優勝に導いたイチローぐらいたったと思います。

海外でも、暗いニュースが多く、印象に残るものとして、ラビン首相(イスラエル)の暗殺と韓国元大統領盧泰愚・全斗煥の逮捕です。今後の日米にどんな影響を及ぼすか大いに注目すべき事件でした。

二十一世紀を目前にひかえ、政治・経済・社会に大きなインパクトを与える出来事が、今後もひん発するものと思われませんが、これは過去の歴史が教えてくれているように、すでに新しい時代に向っての助走が始まっていると考えるべきで、こ

(4面へつづく)

(3面よりつづく)

れが二十世紀末なるゆえんでありましよう。

年頭に当って願うことといえ、一刻も早い景気回復ではないかと思えます。

各経済研究所やその道の専門家による今年の予測では一部の先生方を除き、殆んど悲観的予測ばかりでした。

しかしながら、経済・景気、株価の予測をした専門家や先生方の見解が「当たためしなし」が通説なのです。私は経済・景気については全くの素人ですが、昨年よりもよくなる予感がしてなりません。

その理由は①公共投資や超低金利の政策支援②円高是正効果が少しずつ浸透している③個人消費と設備投資に復調の兆しが見えてきた④企業リストラによる経営体質の改善等……。

また、平成七年九月中旬間決算では製造業を中心に増益企業が増加しており、平成八年三ヶ月決算の見通

しを上方修正した企業が目立つようになり、平成八年度以降に期待をつなぐ条件がととのいつつあるように見えます。

ただ景気回復に最も遅い業種の建設業はしばらく雨マークですが、今夏以降には回復基調に乗るのではと期待しているところです。

年の始めの初夢ぐらい「明るさが見えてきた。さあがんばるぞ」という希望に満ちた気持ちにならなければやってられませんよね!! 今年も丙子の年、少々の利ならば、充分得られる年です。お互いがんばりましょう。

最後になりましたが、会員の皆様とご家族の一層のご発展とご健康、そして安全を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

中部厚生年金基金

理事長 加藤 金太郎



一五〇人に達する大基金に成長いたしました。保有する年金資産は二一四億円という大きな金額になりました。

いうまでもなく、基金制度は国の厚生年金保険の一部を代行するという大きな役割をになうと同時に、独自の上乘せ部分の年金を持っています。その代行に必要

な掛金を国に納めるのではなく、基金へ納めることになっていきます。これを免除保険料といっていますが、本年四月からその料率が従来の千分の三十五から千分の三十八に引き上げられることになりました。このことは、基金の財政運営にとつ

て大きなプラスとなり、当面の収益不足を解消する要因となりました。そしてこの基金制度がいまや老後の所得を保障する大切な制度として着実に根を下し、加入員からも高い期待が寄せられてまいりました。

私は組織の責任者として、いつも思うことは、厚生年

金か国民年金の違いはあるにせよ、同じ電気工事業界に働く大勢の仲間が等しく基金の恩恵がうけられ、豊かな老後を送れることを願うため、今年も声を大にして加入を呼びかけてまいります。

日本経済はなお不況感の強い環境から抜けきれずにおり、基金の資産運用も相変らずの茨の道を歩まされるところですが、こういう時にこそ基金を頼る者として責任の重さを自覚し、一層の努力を重ねてまいります。

新年にあたり、抱負の一端を申し上げてご挨拶いたします。



健康に感謝

伊勢支部 三上 昇
昭和十一年生

日本人の心のふるさとお伊勢さんが鎮座二千年を迎えます。私は内宮のお膝元に生まれ、五回目の年男になります。二十年と想像もつかない年月からすればたったの六十年です。神宮の神領民として幼少時代から御遷宮行事に携わって来た者としては感無量です。六十年の人生の中で何かと思ひ出されるのは、幼少時代の懐かしい出来事です。これも年とともに子供に帰ると言われるゆえんでしょうか。

共通の趣味を

津支部 M・S
昭和二十三年生

今年で四回目の年男です。一回目は記憶が定かでないが、二回目はたしか結婚を考えていたバラ色?の年であった。また、三回目は子供達の進学等でんやわんやの年でありました。さて

〈ねずみどし〉

はばたけ 我ら年男!!



今年、子供達もやっと一人前になり社会人として頑張っております。仕事も今のところ順調。健康面でも特に悪いところもなく、生活に若干のゆとりがでてきました。そこで余暇を利用して、趣味のゴルフと魚つりに熱中しようと思っております。ただし親父一人だけが楽しむのも年々歳を重ねると

今年、子供達もやっと一人前になり社会人として頑張っております。仕事も今のところ順調。健康面でも特に悪いところもなく、生活に若干のゆとりがでてきました。そこで余暇を利用して、趣味のゴルフと魚つりに熱中しようと思っております。ただし親父一人だけが楽しむのも年々歳を重ねると

勉強出来た

青年部活動

松阪支部 角谷 徹
昭和二十三年生

髪の毛の進化の早さに、時の流れの恐しさを強く感

じている次第です。人生八十年と言われる現代、まだ二十年も楽しめるもの。と心を新たに、妻共々元気で人生をエンジョイしたいものです。

せてもらえました。当組合での一番の思い出は、青年部での活動です。特に、日本のチベットと云ってからかっていた長野県青年部の企業経営の近代化に対する真剣な取り組みには驚かされました。やはり自然環境の厳しいなかでの危機意識の高さを感じられます。それに比べ、

気候温暖で暖かくなった環境のなかに居る私達との差を感じました。しかし、昨今の経営環境の厳しさには、自然と危機意識は生まれるものです。この気持を大切に、今後の経営に役立てて行きたいと思ひます。最後に、青年部の益々の活躍を期待します。

ぼけないために

津支部
昭和十一年生

がむしゃらに働いてきた六十年でしたが、子どもたちもそれぞれ独立し、これからは自分の好きな事が出来る時間を持つとうと思ひます。

ゴルフも良し、釣りも良し、仲間と一杯くみかわし、人生を語り合うも良し、ぼけないために趣味を持って、年だからと考えず、いろいろな事に興味を持っていきたいと思う。これからの私の人生。

21世紀に向けて

工組30周年
協力会50周年

記念式典・祝賀会盛大に挙

。とき 十月十八日

。ところ 津市センターパレスホール

および都ホテル

式典には、国・県・市・関係団体など八十名の来賓のご臨席を賜り、会員百名を含む百八十名の出席のもと盛大に開催された。

式典では、青山理事長・会長のあいさつについて、永年役員として業界発展のためにご尽力頂いた青山電気(株)青山登志男様を始め、三百四十一名の方々に表彰状・感謝状と記念品が贈られた。

ついで、記念事業として三重県社会福祉協議会へ一〇〇万円寄贈の目録贈呈を執り行ない、引き続きご来賓の中部通商産業局倉重公益事業部長始め四名の方々からご祝辞を賜り、その他ご来賓の紹介並びに祝電の披露の後式典を盛況に終了した。

次いで都ホテルにおいて参加者一同が祝賀会に入り親睦交流の実をあげ歓を楽しくし、和気あいあいの内に散会、意義ある式典・祝賀会に幕をおろした。

三重県電気工事業工業組合創立30周年 三重県電気工事協力会創立50周年 記念式典



青山理事長・会長あいさつ

歴史と実績・そして



謝 辞



県知事表彰



来賓による鏡割り



永年勤続表彰を受けた事務局職員



記念事業 贈呈式

▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

| 支部 | 種別 | 新 | コード番号 | 事業所名 | 代表者 | 住 所 | 電話番号 | 郵便番号 | 登録(届出)番号 |
|-----|------|---|-------|-------------------|-------|--------------------|--------------|--------|-------------|
| 上野 | 新規加入 | | 31501 | 福嶋電気通信 | 福嶋 英男 | 上野市荒木1068 | 0595 23-8058 | 518 | 7-110 |
| 名張 | " | | 31641 | 機ヤマタケ | 山端 武彦 | 名張市桔梗が丘7番町1街区3番地 | 0595 65-7433 | 518-04 | (届出) 95-25 |
| " | " | | 31642 | 竹森電工 | 竹森 明宏 | 一志郡美杉村太郎生4768-1 | 05927 4-0353 | 515-35 | 7-74 |
| 志摩 | " | | 33470 | 近畿工業株式会社 志摩営業部 | 村上 格也 | 志摩郡阿児町鶴方字鶴方道2765-2 | 05994 3-1304 | 517-05 | (届)大臣 46203 |
| 四日市 | " | | 34184 | 仰第一電気工業 | 城 馨 | 四日市市日永西3丁目8-16 | 0593 47-5845 | 510 | (届出) 95-18 |
| " | " | | 34185 | 仰東電工業 | 栗田 雅雄 | 四日市市新正4丁目14-18 | 0593 55-9606 | 510 | 7-107 |
| 富田 | " | | 34332 | 川村電気 | 川村美喜雄 | 三重郡川越町高松397-1 | 0593 65-5259 | 512 | 4-103 |
| 名張 | 退会 | | 31609 | ヤマモトデンキ 桔梗が丘店 | 山本 学 | 名張市桔梗が丘1-5-19 | 0595 65-2541 | 518-04 | 3-306 |
| 松阪 | " | | 32027 | 竹田電気機 | 竹田 元 | 松阪市宮町341-2 | 0598 23-3228 | 515 | (届出) 470007 |
| " | " | | 32134 | 安達電気工事 | 安達 清明 | 松阪市和屋町709 | 0598 28-2367 | 515 | 5-103 |
| 四日市 | " | | 34035 | 日進堂電気商会 | 伊藤 由一 | 三重郡菟野町大字音羽848 | 0593 94-0605 | 510-12 | 3-43 |
| " | " | | 34052 | 清水電気工業 | 山本 正敏 | 四日市市西浜田6-5 | 0593 52-6007 | 510 | 3-86 |
| 員井 | " | | 34627 | 広田電機商会 | 広田 治 | 四日市市小牧町2630 | 0594 39-0206 | 510-13 | 3-321 |
| 上野 | 承継加入 | 新 | 31459 | 仰二光電工社 | 西尾紀久夫 | 阿山郡大山田村鳳凰寺字轟240 | 0595 47-0845 | 518-14 | (届出) 95-17 |
| " | " | " | 31470 | 三重電設工業機 | 辻森 實 | 上野市四十九町1179-3 | 0595 21-3361 | 518 | (届出) 95-19 |
| 名張 | " | " | 31633 | 仰オクデン | 奥村 栄 | 名張市さつき台2番町381 | 0595 65-8972 | 518-04 | (登録) 3-467 |
| 松阪 | " | " | 32029 | 仰佐藤電設 | 佐藤 岳史 | 松阪市船江町874 | 0598 21-5985 | 515 | (届出) 95-12 |
| " | " | " | 32064 | 飯高電工仰 | 竹田 民夫 | 飯南郡飯高町大字宮前1492 | 05984 6-0081 | 515-15 | (届出) 95-22 |
| " | " | " | 32154 | 仰坂口電機工事 | 坂口 勲 | 松阪市大塚町362-5 | 0598 51-1741 | 515 | (届出) 95-21 |
| 伊勢 | " | " | 33081 | アイ・エム電化 | 廣田 勲 | 度会郡小俣町764 | 0596 22-9132 | 519-05 | 3-359 |
| " | " | " | 33143 | 仰永井電気工事 | 永井 章三 | 度会郡玉城町佐田984 | 059658 -6876 | 519-04 | 5-18 |
| " | " | " | 33034 | 加藤電気工業 | 加藤 公史 | 伊勢市大湊町180-5 | 0596 36-3373 | 516 | 7-82 |
| 桑名 | " | " | 34408 | 平和電機工事 | 内山 寿夫 | 桑名市馬道1丁目56 | 0594 22-1675 | 511 | 3-94 |
| 津 | 変更 | 新 | 31077 | 仰和田電気商会 | 和田 善哉 | 津市雲出本郷町1516-3 | 0592 35-0515 | 514-03 | (届出) 92-4 |
| " | " | " | 31110 | 岡電気工事 | 岡 龍男 | 安芸郡河芸町北黒山317-5 | 0592 45-4163 | 510-03 | 4-140 |
| 松阪 | " | " | 32160 | 東川電業 | 東川 勉士 | 松阪市駅部田953 | 0598 51-0265 | 515 | 7-41 |
| " | " | " | 32172 | ナカムラ電気設備 | 中村 洋一 | 一志郡錦野町八田186-16 | 05984 2-8025 | 515-23 | 6-17 |
| 大台 | " | " | 32302 | 三共電気商会 | 大西 貞親 | 度会郡大内山村1829 | 059872 -2174 | 519-31 | 3-388 |
| " | " | " | 32311 | マルエス電気店 | 阪井 幸男 | 度会郡大宮町滝原1178-2 | 05988 6-2776 | 519-27 | (届出) 95-26 |
| 四日市 | " | " | 34130 | 佐藤設備工業機 | 佐藤 武夫 | 三重郡菟野町大字吉沢440 | 0593 93-4661 | 510-12 | (届出) 90-24 |
| " | " | " | 34182 | 機アイタス | 鈴木 一夫 | 四日市市中里町24-1 | 0593 47-0379 | 510 | (届出) 89-10 |

第23回技能オリンピック大会

真剣に取り組んだ各選手

各支部選抜代表五チームが、中部連合会出場を兼ねて技を競った。

会場は役員、選手、関係者一〇〇余名参加のもと、開会式は定刻九時三十分、梶技術副委員長の司会のもと、青山会長あいさつ、来賓代表中部電力三重支店河津副支店長あいさつに続いて、前回優勝の津・久居チームから優勝旗返還・鈴鹿チーム杉本班長が力強く選

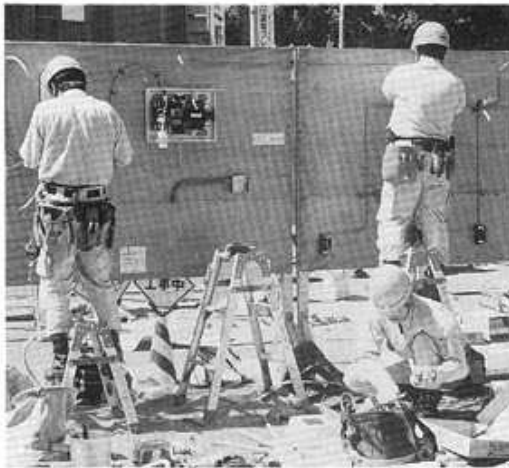
手宣誓のあと実技開始となった。

各チーム額に汗して日頃鍛えた技術・技能をいかになく発揮し実技課題に取り組んだ。昼食のあと学科・面接を終え一四時終了。

審査の結果、優勝・松阪チーム、準優勝・員弁電設チームが決定した。両チームは十月五日行なわれた中部連合会大会に出場した。



選手宣誓



実技・面接風景



優勝の松阪チーム



準優勝の員弁電設チーム

晴れの表彰

つぎの方々が各関係団体から、晴の表彰を受けられました。おめでとございました。

7・5・29
全日電工連会長表彰

(役員功勞)

富田支部 扇 電気

梶 昭夫

(事務職員)

尾鷲支部

萩原 裕子

7・7・10

建設大臣表彰

(建設事業功勞)

桑名支部 桑名電気産業(株)

伊藤 弘

7・10・3

三重県知事表彰

(組合功勞者)

亀山支部 脩林電気商会

林 照己

7・10・3

三重県中央会会長表彰

(組合功勞者)

伊勢支部 (株)植田電気工事事務所

植田 昇

四日市支部 林電気工事(株)

林 行夫

亀山支部 (株)大森電気工業所

大森 孝介

亀山支部 (株)笠井電気工業所

笠井 正也

(事務職員)
本 部

鈴木 勝子

7・10・4

消防庁長官表彰

(消防設備保安功勞)

四日市支部 (株)織田電機工業

織田 雅夫

7・11・16

平成七年度保安功勞

中部通商産業局長表彰

(電気工事士)

鳥羽支部 竹野電気商会

竹野 弘

参与の異動

中部電力(株)取締役

三重支店長

青木 潤

(株)トイエネック

三重支店長

安藤 順二

中部電力(株)三重支店

副支店長

河津響四男

〃

営業部長

小栗 健

〃

名張営業所長

西出 正敏

〃

鶴方営業所長

中西 功典

〃

桑名営業所長

明石 悠久

〃

鈴鹿営業所長

佐野 清

〃

営業部営業課長

鷺山 憲彦

〃

営業部配電課長

村木 茂晴

(事務局よりお知らせ)

一、電気工事業法による登録有効期間は五年と定められており、平成八年は五回目の一斉更新年となります。

これらの大量の更新手続きを円滑に進めるため、期間満了三ヵ月前から受付けておりますので、早急に手続きをとられるようお願いいたします。

二、電気工事業の業務の適正化に関する法律施行規則の改正に伴い、

① 手続の様式に基づく用紙が「日本工業規格B5」を「日本工業規格A4」に改められました。

② 新用紙(A4)での手続は、平成八年二月一日(支部発送日)からとなりますのでよろしくお問い合わせ致します。

◇事務局職員紹介

(本部) 鈴木 勝

平成7年度 第二種電気工事士試験実施結果〔中部〕

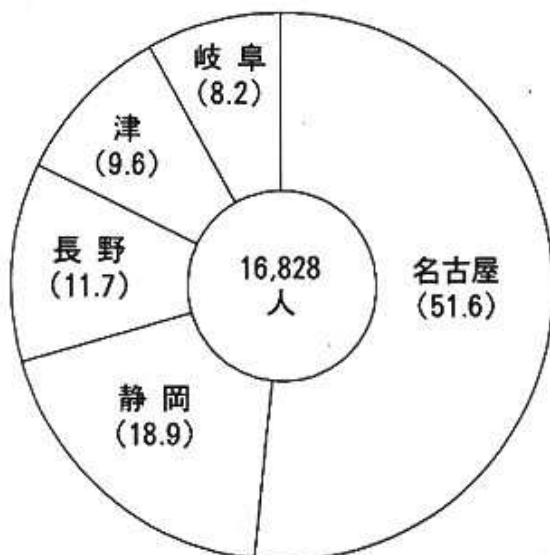
(合格発表 筆記：7月5日・技能：9月8日)

電気技術者試験センター
試験実施本部 中部支部
(単位：人・%)

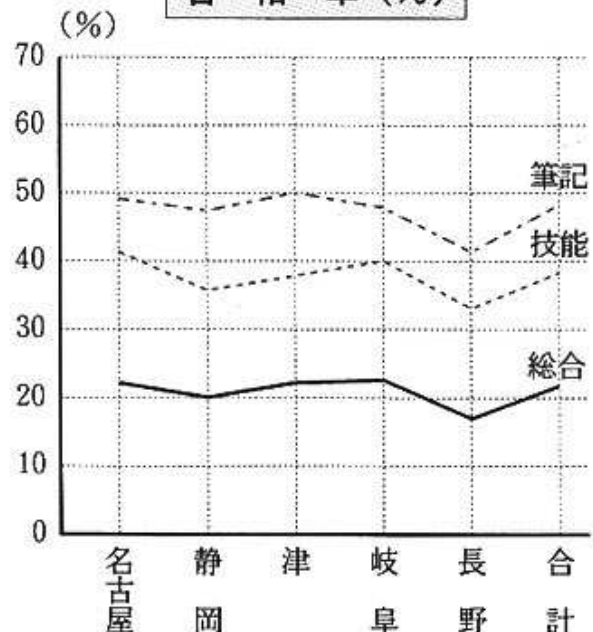
| | | 名古屋 | 静岡 | 津 | 岐阜 | 長野 | 合計 | |
|------------|------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|-------------------|
| 受験申請者 | 受験申請者総数(A) | (104.3) 8,676 | (101.1) 3,175 | (105.8) 1,623 | (105.1) 1,389 | (109.3) 1,965 | (104.4) 16,828 | |
| | 内訳 | 筆記申請者(B) | (100.3) 6,226 | (97.5) 2,256 | (101.4) 1,176 | (99.7) 1,008 | (106.1) 1,469 | (100.5) 12,135 |
| | | 筆記免除申請者 | (116.0) 2,450 | (111.3) 919 | (119.5) 447 | (122.5) 381 | (120.1) 496 | (116.3) 4,693 |
| 筆記試験 | 受験者数(C) | 5,757 | 2,103 | 1,107 | 951 | 1,341 | 11,259 | |
| | 合格者数(D) | 2,809 | 955 | 553 | 446 | 553 | 5,316 | |
| | % | 受験率(C/B) | 92.5 | 93.2 | 94.1 | 94.3 | 91.3 | 92.8 |
| | | 合格率(D/C) | (55.0) 48.8 | (51.9) 45.4 | (53.3) 50.0 | (55.9) 46.9 | (44.8) 41.2 | (53.2) 47.2 |
| 技能試験 | 受験有資格者数(E) | 5,260 | 1,873 | 998 | 833 | 1,051 | 10,015 | |
| | 受験者数(F) | 4,967 | 1,768 | 955 | 801 | 985 | 9,476 | |
| | 合格者数(G) | 2,038 | 624 | 362 | 314 | 322 | 3,660 | |
| | % | 受験率(F/E) | 94.4 | 94.4 | 94.1 | 96.2 | 93.7 | 94.6 |
| 合格率(G/F) | | (48.2) 41.0 | (39.7) 35.3 | (41.5) 37.9 | (45.2) 39.2 | (42.3) 32.7 | (45.1) 38.6 | |
| 総合合格率(G/A) | | (29.1) 23.5 | (23.3) 19.7 | (24.4) 22.3 | (27.2) 22.6 | (22.1) 16.4 | (26.6) 21.7 | |

注) ①受験申請者欄の()内は対前年比 ②合格率欄の()内は前年度

受験申請者構成率(%)



合格率(%)



有名な

萬古焼



四日市萬古焼は、紫泥の急須で有名であります。新しい中国産の墨泥を混ぜた陶土を原料に使い、高度な技術でさまざまな陶磁器が生産されており、土鍋、花器類は全国の生産高の七割強を誇り、通産大臣から伝統的工芸品産業として指定を受け、水沢地区の伊勢茶とともに本市の特産品となっております。地場産業の萬古焼の普及と宣伝のために地元の萬古陶磁器卸商業協同組合などが開いている萬古まつりは、毎年五月十



買物客でにぎわう萬古まつり

四日、十五日の二日間、東栄町の萬古神社周辺に、組合加盟の露店約七五店が軒を並べ、茶碗、急須、土鍋、花瓶、コーヒーカーップ、置物などを店頭に山積みにし、

市価の半額近い値段で安売りしており、朝から主婦や家族連れの人びとが続々とつめかけ、数万人の人手となり、市民の人気をよんでいます。売られる種類は約

平成8年度 交通安全スローガン

〈運転者向け〉

運転は ゆったり ハートに しっかりベルト

〈歩行者・自転車〉

つけようね わが身を守る 反射材

〈こども部門〉

“まあ いっかー。そんな気持が 事故のもと

〔おわびと訂正〕

会報70号 委員会出欠表

経済委員会 魚見 久志

正 7/11 出欠に関係なし 誤 7/11

千点にも及び、値切れるのが魅力とあって、一回で数千万円の売り上げあるという。不良品を売らぬよう申し合わせ、露店には商品名を明記し、もし買われた商品に不具合があった時は売り換えるという仕組みになっており、別名安売り市としてすっかり市民に定着しています。

土鍋



＝第三者損害賠償制度＝
 事故の大半は
 初歩的なミスから



| | |
|--------------|------------|
| 発生件数 | 23 |
| 誤結線件数 | 7 |
| 補償額(円) | 11,094,420 |
| 誤結線による補償額(円) | 6,836,219 |
| その他の事故補償額(円) | 4,258,201 |
| 支払いした保険料(円) | 9,191,160 |
| 損害率(%) | 120.70 |
| 誤結線の損害率(%) | 61.61 |
| その他事故の損害率(%) | 38.39 |

第三者賠償保険制度は、発足以来、十八年を経過しました。この間、皆様の事故防止に対する努力により、事故件数は減少してきました。

ちなみに平成七年度（六年十二月～七年十月）の状況を分析してみますと、左記の表のような結果となりました。

つまり、誤結線事故をゼロにすれば、損害率は

三八%となり、大幅に改善される事となります。

誤結線事故は、本来高度な国家資格者である電気工事士が絶対にやってはならない事故であります。

また、誤結線以外の事故内容をみても、その大部分が電気工事士として当然注意しなければならぬ基本動作を怠った事により起こるものと確信します。

そこで、本年度発生した

誤結線事故の中で、初歩的なミス、不注意による代表的な事例を掲載して、今後の事故撲滅の糧としていきたいと思えます。

〈事故概要〉

某パチンコ店新築工事で、一〇〇V用コンセント回路に二〇〇V用照明回路が誤って接続されている事に気付かず、コンセントよりグローリ機の調整中であつた（その時点では二〇〇V側は未送電であつた）照明の点灯試験をするべくブレーカーを投入したため、「短絡」瞬間的にグローリ機に二〇〇V電圧がかかり、内部器械を焼損したもので、損害額は約五三〇万円であつた。

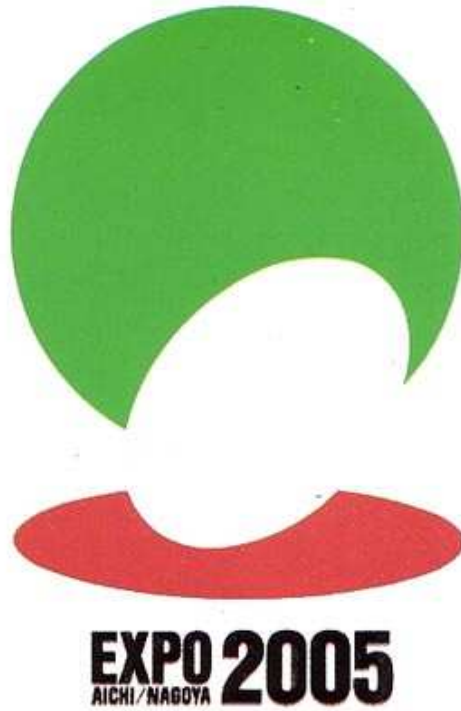
最近、損害賠償に対する認識が高まり、賠償額は年々高額化する傾向にあります。

少しの注意で事故撲滅のスローガンにご協力をお願い申し上げます。

＝安全推進運動標語＝

- 慣れた作業も 基本を守って ゼロ災害
- よき笑顔 今日も一日 安全で
- 誓います 無事故作業で ゼロ更新

事故による保険金の支払いは、保険会社の資金ではなく、皆様の支払いした保険金の中より支払われています。



実現しよう21世紀万博